

MINAMOTO

2025.October

Nagasaki Harbor Medical Center

VOL.
10

長崎みなとメディカルセンター広報誌

いつでも、
あなたに寄り添う
一産科・婦人科—



長崎みなとメディカルセンター

MINAMOTO VOL.10 長崎みなとメディカルセンター広報誌

【編集・発行】 地方独立行政法人長崎市立病院機構 長崎みなとメディカルセンター
TEL.095-822-3251 FAX.095-826-8798

行ってきました！みなとの病院さんぽ♪

いまむらウミんズクリニック 長崎市大浦町1-26

病院案内



院長
今村 健仁先生

本院は、先々代が大浦の地で開院以来100年以上、地域の方々と共に女性の為の医療機関として歩んでまいりました。

開院111周年の節目に今村病院あらため、いまむらウミんズクリニックとして生まれ変わりました。

ますます地域の女性のために貢献できる医療機関であり続けられるようにスタッフ一同努力を続けてまいります。

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00～12:30	○	○	○	○ (9:00～13:00)	○	○ (9:00～13:00)
14:00～18:00	○	○	○	—	○	—

※受付は30分前までにお願いいたします。

※妊婦健診については予約制となっております。

※予約の方を優先させていただきます。

電話番号 095-824-2075 URL <https://imamura-womens-clinic.com/>

予約のお電話は診療時間内をお願いします。なお、木曜午後は休診ですのでご了承ください。

医療法人 谷川放射線科胃腸科医院 長崎市若葉町6-1

病院案内



院長
谷川 健先生

昭和36年に長崎大学のある住吉地区に開業いたしました。当院の基本方針には「外来・画像検査・在宅診療」の三本の矢があります。

また長崎大学医学部生、長崎大学病院初期研修医・専攻医の実習・研修の場として、多くの方が地域医療を学んでいます。

谷川医院の全スタッフは、チーム一丸となり医療情報をできるだけ分かり易くご説明し、患者様との信頼関係の構築を心がけて参ります。進化し続ける谷川医院と黄色い往診車をこれまで同様宜しくお願いいたします。

専門外来も設けておりますので、ご希望の方はご予約ください⇒総合診療科、消化器内科、肝臓・胆道・膵臓内科、IBD外来、リウマチ・膠原病内科、糖尿病内科、循環器内科、腎臓内科、脳神経内科。

診療時間	月	火	水	木	金	土
8:30～12:30	○	○	○	○	○	○
14:30～17:00	○	○	—	○	○	—

受付時間 午前 8:30～12:30 午後14:30～17:00
水・土曜 午前8:30～12:30

休診日 日曜・祝祭日・お盆・年末年始



電話番号 095-844-0417 URL <https://tanigawa.clinic/>



栄養士さんの知恵袋

栄養管理部 管理栄養士
本岡 聖子さんに聞いてみました！

Q バランスの良い食事とは？

ご自身の「手」を使って計るとわかりやすいですよ。1食分の目安は次のように考えてみてくださいね。

- ・主食(ごはん・パン・麺など):両手のひらに収まる量(ご飯茶碗1杯分、食パン6枚切り1枚分、麺類1玉分)
 - ・主菜(肉・魚・卵・大豆製品などのタンパク源):手のひら1枚分(厚さも含めて)=100g前後
 - ・副菜(野菜・きのこ・海藻):両手いっぱい(生野菜なら120g程度、加熱すると半分くらいに)
 - ・果物:片手にのる程度(または握りこぶし1つ分)(ミカンなら1個、リンゴなら半分)
 - ・乳製品(牛乳・ヨーグルトなど):コップ1杯(200ml程度)
- また、エネルギー源の主食を減らし過ぎると、お腹が減って間食が増えたり、おかずを食べ過ぎたりしてしまうことがあります。

自分の手が教えてくれる「手ばかり」で食欲の秋、皆さんも手軽にバランスの良い食事に挑戦してみてはいかがでしょうか。

Q 栄養指導中に、印象に残ったエピソードはありますか？

例えば糖尿病や肥満の患者さんは、ご自身の1日あたりの摂取カロリーの目安をご存知ない方が多いですね。1日の摂取量を聞き取りしている時に「食パンは何枚切りを召し上がっていますか？」と尋ねたところ「1斤食べています」というお話を聞いた時は驚きました。

Q 本岡さんのおすすめレシピを教えてください！

最近は「蒸し野菜」をよく食べています。水に溶けやすいビタミン(ビタミンCやB群など)やミネラル(カリウムなど)の流出が少ないため食材の栄養を逃さず摂ることができます。

また、油を使わないのでヘルシーでダイエット中にも向いていますし、蒸気で加熱するため食材が軟らかく消化にも良いです。なにより素材のうまみや甘みが出やすいので野菜本来の味を楽しめるのでおすすめです。



導かれた専門の道

糖尿病代謝内科 診療科長
野崎 彩先生に聞いてみました！

Q 糖尿病代謝内科の医師を志したきっかけはありますか？

研修医時のクリニックで糖尿病代謝内科の研修をした際の指導医がとても尊敬できる先生で「この人に付いていく!」と決めていました。当時、学生に対しても1人の医師として処方薬の選定などを「自分で思うようにやってみて」と任せてくれたり(もちろん投与前の事前打ち合わせはありましたが)、良いところは褒めてくれたり、とても良い経験をさせていただきました。

Q 糖尿病代謝内科の医師になって、大変だなと思うことはありますか？

もともと初対面の人と話すのが得意な方ではなく、医師になって10年目くらいまでは、外来診療に苦手意識がありました。糖尿病の治療は、患者さんに私生活の習慣をお話してもらうことで治療方針が決まります。経験を積んでわかったことは、時間をかけて患者さんと接することで「患者さんが話を聞いてくれる瞬間・行動変容が起こる瞬間」が必ず来るということです。それぞれの患者さんに応じて、その人にあったお話をさせてもらっています。

Q 食生活の指導はどのようにされていますか？

例えばお酒が好きな人に「お酒を止めなさい!」と言ったり、お菓子が好きな人に「お菓子禁止!」と言ったりすることは、その人にとって苦痛にしか感じませんよね。極端な指導ではなく「おつまみの品数を1品減らしてみませんか」とか「毎日の間食を2回お休みしてみるのはいかがでしょうか」などと提案することや「検査の目標値に到達するために」運動をする”、”薬を飲む”、”食事量を減らす”のうちどれが一番ストレスが少ないですか?」と患者さんにとって一番無理のない治療方法を一緒に考えることを大切にしています。

医師プロフィール

診療科長 小寺 宏平

- 資格**
- ・日本専門医機構産婦人科専門医・指導医
 - ・日本産科婦人科学会産婦人科専門医・指導医
 - ・母体保護法指定医
 - ・日本がん治療認定医機構がん治療認定医
 - ・日本周産期・新生児医学会周産期(母体・胎児)暫定指導医
 - ・日本周産期・新生児医学会認定 NCPR(新生児蘇生法)インストラクター
 - ・日本女性医学学会女性ヘルスケア暫定指導医
 - ・厚生労働省認定臨床研修指導医
 - ・J-CIMELSベーシックコースインストラクター

診療部長 福田 久信

- 資格**
- ・日本産科婦人科学会産婦人科専門医・指導医
 - ・母体保護法指定医
 - ・日本超音波医学会認定超音波専門医・指導医
 - ・厚生労働省認定臨床研修指導医

診療部長 谷川 輝美

- 資格**
- ・日本がん治療認定医機構がん治療認定医
 - ・日本産科婦人科内視鏡学会技術認定医
 - ・日本内視鏡外科学会技術認定医
 - ・日本産科婦人科学会産科婦人科専門医・指導医
 - ・日本婦人科腫瘍学会婦人科腫瘍専門医・指導医
 - ・日本臨床細胞学会細胞診専門医
 - ・厚生労働省認定臨床研修指導医
 - ・がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修 修了

医長 本石 翔

- 資格**
- ・厚生労働省認定臨床研修指導医
 - ・がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修 修了

Interview



産科・婦人科 医師紹介



今号の表紙は、
産科・婦人科
医師です。

谷川先生に インタビュー

Q.当院の産科・婦人科の特徴を教えてください！

A.幅広い診療ができることが特徴です。私は主に婦人科の悪性腫瘍を担当していますが、良性～悪性腫瘍の手術を行ったり、もちろん産科も診ます。周産期医療は、新生児内科や小児科の先生にすぐ相談できずし、連携がうまくできていると思います。患者さんから「みなとメディカルで診てもらえてよかった。」と感謝されることが多いです。

Q.アピールポイントを教えてください！

A.腹腔鏡下の子宮体癌手術ができるようになり、今まででは他院に紹介することが多かったのですが、当院で対応できる疾患が増えて、診療の幅が広がっています。令和7年9月から、ロボット手術も開始しました。

Q.産科・婦人科では、これからどのような取り組みをしていく予定ですか？

A.当院は周産期の他に良性、悪性の婦人科疾患も多数ご紹介頂いています。病院全体でアドバンスケアプランニング(ACP)に取り組んでいることもあり、個人的には専門である婦人科悪性腫瘍の知識を生かして、様々な面からがん患者さんをサポートしていきたいと思っています。

Profile



医師プロフィール

長崎みなとメディカルセンター
脳神経外科 医長
山口 将

専門領域

■脳卒中外科治療
■神経内視鏡治療
■脳腫瘍の外科治療

資格

■日本脳神経外科学会専門医・指導医
■日本脳卒中学会専門医・指導医
■日本脳神経血管内治療学会専門医
■脳卒中の外科学会技術認定医
■日本神経内視鏡学会技術認定医
■厚生労働省認定臨床研修指導医
■がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修 修了

脳神経外科実績
(2024年度)

延べ外来患者数：1,350人
延べ入院患者数：4,219人
手術件数：136件

先生が今、飲んでみたいワイン

ボルドー シャトー
ムートンロートシル
ト1982 (山口先生
の生まれ年のワイ
ンです。)



スタンフォード大学留学時



脳卒中学会で草野賞受賞時



Q 診療や手術を行う上で、大切にしていることはありますか。

A 内科・外科の連携は必要不可欠です。脳神経内科だけでなく、糖尿病・内分泌内科などともタッグを組んで患者さんの病状改善を図っています。

Q 脳神経外科医を志したきっかけはありますか？

A 心臓外科にも興味があったけど、「脳外科」って、なんだかカッコいいじゃないですか！

脳神経外科を選んだ理由は、再生医療に興味があったことがきっかけですね。「神経は再生しない」と言われていましたが、実は再生するという研究があるんですよ。

2019年から、スタンフォード大学で再生医療を学びました。主にラットを使った研究を行っていました。

Q 海外留学では、言葉の壁や文化の違いが大変でしたか？

A 私が所属していた研究所には、アメリカ人はあまりいなかったですね。中国や韓国、インドから来た医師と、切磋琢磨しながら研究を進めていました。コミュニケーションはとりやすかったので、言葉の壁はありながらも、気にせずにやっていました。

Q 先生が「リラックスできる瞬間」はどんな時ですか？

A 病院にいる間は仕事のことを一生懸命考えている分、家に帰ったら仕事のことは忘れて家族サービスをするように心がけています。

趣味がワインとキャンプなんです。ワインエキスパートというソムリエと同等の資格を持っていて、今度はエクセレンスという資格に挑戦しようと思っています。取得までに5年くらいかかるので、毎日勉強しています。キャンプは、趣味が合う職員と家族ぐるみで泊まりに行ったりすることもありますよ。今度、久住高原ホテルで温泉入り放題のキャンプと近所のワイナリー巡りを楽しむ予定です！

趣味を通していろいろな人と知り合う機会が増えることが楽しみです。



今回は、脳神経外科 山口 将先生にお話を伺いました

Q 脳神経外科では、どのような手術が多いですか？

A 脳血管障害の手術が多いです。顕微鏡下でのマイクロサージェリー、血管内カテーテル、内視鏡治療をしています。患者さんにとってベストな治療法を常に考えています。

神経内視鏡を用いた脳出血治療も再開し、脳動脈瘤に対するフローダイバーター留置術といった最新の治療なども取り入れています。

Q 手術の所要時間はどのくらいですか？

A 開頭手術などではだいたい6時間くらいは必要ですね。大きな脳腫瘍やバイパスなどを併用した特殊な手術は12時間を超えることもあります。脳血管障害の手術は1mm程度の血管を扱う手術なのでかなり細かい作業です。

Q 紹介数の多い症例は？

A 当院は急性期病院であり、脳卒中ホットラインは週3回担当しています。基本的には緊急性のある症例が多いです。脳梗塞や脳出血、くも膜下出血などですね。脳腫瘍の患者さんもよくご紹介いただきます。

Q 今後、取り入れたい治療方法などがありますか？

A 近年はカテーテル治療の進歩が著しく、更なる低侵襲治療に取り組んでいきたいと考えています。

三刀流手術の匠、ワインの達人
脳神経外科手術執刀医の素顔

泌尿器科

サンゴ状結石に対する
新しい取り組み

泌尿器科 診療部長 青木 大勇



長崎みなとメディカルセンター泌尿器科では、レーザーを使った最新の結石治療を行っています。今回治療がとても難しい「サンゴ状結石」という大きな結石に対して、新しい機器を使った手術を行いましたのでご紹介します。

症例の概要

50代女性の患者さん、右腎臓に腎盂や腎杯をすっかり埋め尽くす「サンゴ状結石」で紹介受診されました。これまで2回、背中から腎臓に細い穴を開けて結石を砕く治療（経皮的腎砕石（PNL））を受けられましたが、結石をすべて取りきることはできず（Figure1）、周術期出血のため輸血も行われました。

今回の治療

残石に対して、今回は背中からではなく尿道から細い内視鏡を入れる方法（経尿道的手術（TUL））を選択しました。ここで使用したのが「クリアペトラフレキシ®」という新しい機器です（Figure2および3）。この機器はこれまでのものと異なり先端がやわらかく、腎臓の中で軟性尿管鏡と連動して動かせるため、結石に直接アプローチできます。また、結石をレーザーで砕くだけでなく、砕いた小さな石を吸引で同時に吸い出すことができるため、従来必要だった“石をつかんで取り出す作業（抽石）”が不要になります。その結果、手術時間も短縮されました。

結果と患者さんの声

手術後（Figure3）結石はほとんど消失し、経過も良好で、第8病日に無事退院されました。患者さんからは「これまでの治療に比べてとても楽でした。もう退院していいのですか？」との嬉しいお声をいただきました。

まとめ

外科系全般に言えることですが泌尿器科治療も、かつての開腹手術から腹腔鏡手術、ロボット手術へと少しずつ体への負担が少ない方法へ進化してきました。尿路結石の治療でも、新しい技術の登場により、これまで難しいとされてきたサンゴ状結石をより侵襲の少ない方法で行える可能性が広がっています。

当科では今後も新しい技術を積極的に取り入れ、患者さんにとってより安全で安心な治療を提供してまいります。

Figure1

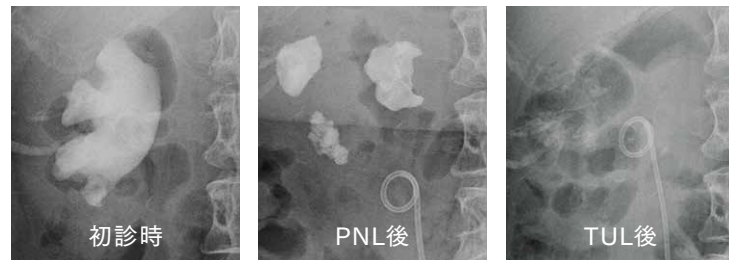
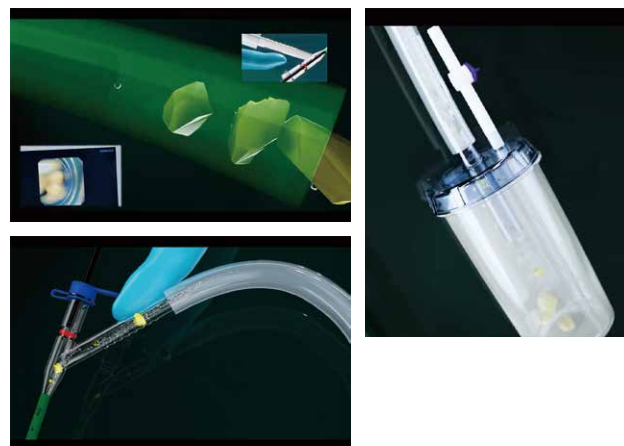


Figure2



Figure3



整形外科

整形外科 医長 太田 真悟



長崎みなとメディカルセンター整形外科では、交通事故をはじめとする高エネルギー外傷による多発外傷患者の治療にも対応しています。今回、その一例を紹介します。

症例は85歳。歩行中に軽乗用車にはねられ受傷し、同日救急搬送されました。来院時の診断では、第1脊椎椎体骨折、骨盤輪骨折、左足関節骨折、左橈骨尺骨骨幹部骨折の多発骨折を認めました（図1）。救急科により呼吸・循環動態を含めた全身管理がまず開始されました。

骨折治療にはEarly Total Care (ETC) とDamage Control Orthopedics (DCO) の2つの戦略があります。ETCは受傷後早期に根治的な内固定を行うことで肺合併症や臥床による合併症を予防し、早期リハビリを可能にする治療戦略です。一方、DCOは全身状態が不安定な時期に長時間の侵襲的手術を避け、創外固定などで一時的に安定化を図り、全身状態が改善した段階で二期的に根治手術を行う戦略です。

本症例では、受傷同日に第1脊椎骨折に対して後方固定術を行いました。これは脊髄麻痺や神経障害の回避を最優先にすべき病態であり、全身状態への負担よりも緊急性が高いと判断したためであり、ETCの戦略に基づき早期に根治的内固定を行ったものです（図2）。

一方で、骨盤輪骨折と足関節骨折については創外固定を、前腕骨折についてはギルシュナー鋼線による一時固定を選択しました。これらは全身侵襲を最小限に抑えつつ骨折部の安定化、出血コントロール、疼痛緩和を図る目的で行ったものであり、DCOの考え方に基いたものです（図2）。

その後全身状態が改善傾向にあることから、受傷4日後に骨盤輪骨折に対して内固定を実施しました。M-shaped plateを用い両仙腸関節部の固定を、さらに後上腸骨棘から下前腸骨棘に向けてLC2スクリューを挿入して固定しました。続いて受傷13日後に左前腕と足関節骨折に対して根治的手術を行いました。橈骨および尺骨は各々のアプローチで展開し、LC-LCPプレートを用いて固定しました。足関節では脛骨内果をスクリューで固定し、腓骨は髓内釘で固定しました（図3）。

周術期および術後は救急科、麻酔科の医師による全身管理のもと、問題なく各手術を完遂することができ、現在はリハビリを継続しています。

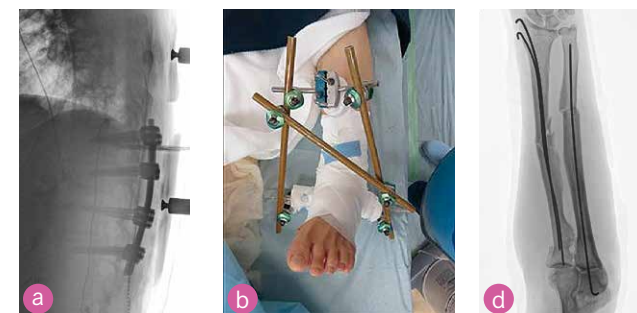
本症例のような多発外傷患者の治療は、整形外科のみで完結するものではなく、救急科や麻酔科をはじめとする多くの診療科の協力のもとで成り立っていることも改めて強調したいと思います。

図 1



- a 脊椎椎体骨折
- b 骨盤輪骨折
- c 左足関節骨折
- d 左前腕骨折

図 2



- a 脊椎後方固定後
- b 足関節創外固定後
- c 骨盤創外固定後
- d 前腕ピンニング後

図 3



- a 骨盤内固定後
- b 前腕内固定後
- c 足関節内固定後